

教科 公民	科目 倫理	単位数 2
【指導目標】		
【知識技能】 古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明・対話ができる。		
【主体的に学習に取り組む態度】 人間としての在り方生き方に関わる事象や課題に関連して、学習上の課題を意欲的に追究し、他者と共によりよく生きる自己の形成に向けて、多面的・多角的に考察に取り組む。		
スクーリング	2時間(前期1時間, 後期1時間)	2時間とも要出席
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	30点以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	必要に応じて視聴する
評価	試験50%, レポート40%, スクーリング態度10%で評価する	
教科書	高等学校 倫理(第一学習社)	
学習書	本校制作プリント	
副教材	新公共ノート(第一学習社)	

回	単元	教科書の ページ	ビデオ No	レポート番号 ／締め切り	スクーリング 試験
1	第1章:人間の心と自己形成	8～16	1～3	No.1／ 5月15日	前期
	1.人間とは何か				
	2.さまざまな人間の心のあり方				
	3.自立して生きる主体の形成				
	第2章:人間の存在や価値と宗教	18～47	4～13		
	1.ギリシアの思想				
	2.ユダヤ教とキリスト教				
	3.イスラーム				
2	4.仏教	47～69	14～17	No.2／ 6月15日	
	5.中国の思想				
	6.宗教や芸術				
	第3章:人間のあり方と社会	70～85	18～22		
	1.人間の尊厳				
	2.科学革命の時代と自然観	86～117	23～30		
	3.自由で平等な社会の実現				
	4.人間性の回復と主体性の確立				
3	第4章:現代の人間と社会をとらえる思想	118～139	31～37	No.3／ 7月19日	
	1.現代の思想と人間像				
	2.生命への畏敬と社会参加				
	第5章:国際社会に生きる日本人としての自覚	140～163	38～42		
	1.日本固有の思想				
	2.外来思想の受容				
	3.町人意識のめざめと庶民思想	164～191	43～50		
	4.西洋思想との出会い				
4	第2編:第1章自然や科学技術に関わる諸課題と倫理	196～201	51～53	No.4／ 10月20日	後期
	1.生命の問題と倫理的課題				
	2.地球環境の問題と倫理的課題	202～207	54～56		
5	3.科学技術の進展と倫理的課題	208～213	57～58	No.5／ 11月15日	
	第2章:社会と文化にかかわる諸課題と倫理	214～219	59～61		
	1.福祉の向上と倫理的課題				
	2.文化と宗教の影響と倫理的課題				
6	3.国際平和と倫理的課題	224～227	64～65	No.6／ 12月15日	